

件名	第31回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム結果概要
日時・場所	平成28年8月28日(日)13:00~16:00 小田急ホテルセンチュリー相模大野(相模原市南区相模大野3-8-1)
内容	<p>1 開催趣旨 水源環境保全・再生に係るこれまでの取組についての情報提供・発信等を行い、県民の意見を幅広く収集するとともに、県民と協働して取組を進めていく気運を醸成することを目的として開催する。</p> <p>2 開催内容 (1) 主催者あいさつ(5分) 水源環境保全・再生かながわ県民会議 森本 正信 委員</p> <p>(2) ミニ講演(講演25分×3名) 水源環境保全・再生市民事業支援補助金などを活用して水源環境の保全・再生に取り組んでいる団体の代表者による講演 「森林ボランティアの抱える楽しみと課題」 山本 和子 氏(森のなかま 会長) 「私が川を守りたい理由」 倉橋 満知子 氏(桂川・相模川流域協議会代表幹事) 「水環境!ワクワク感での伝え」 柳川 三郎 氏(NPO法人神奈川県環境学習リーダー会 代表理事)</p> <p>(3) 水源環境保全・再生の取組の紹介(20分) 水源環境保全課 斎藤 水源環境保全企画担当課長</p> <p>(4) パネルディスカッション(50分) テーマ「県民一人ひとりにできること」 コーディネーター:水源環境保全・再生かながわ県民会議 北村 多津一 委員 パネリスト:ミニ講演 講師陣 [その他]会場ロビー部分では市民事業団体の活動紹介等を実施</p> <p>3 来場者数 70名 アンケート回収数39枚</p> <p>4 開催効果 ・ミニ講演では、3名の講師の方から講演いただき、それぞれの現場での取組状況などを情報提供することができた。 ・水源環境保全・再生の取組の紹介では、本県がこれまでに行った取組と成果を紹介するとともに、第3期実行5か年計画で取り組む予定の新たな課題への対応や、県民・市民団体等との協働・連携事業について説明を行うなど、本県の水源地施策の取組状況等について情報発信を行うことができた。 ・パネルディスカッションでは、パネリストが身近な事例を中心に「県民一人ひとりにできること」をテーマに討論を行い、参加者に水源環境の保全・再生のために何ができるのかを考えるきっかけとしてもらうことができた。</p> <p>5 主催者 水源環境保全・再生かながわ県民会議 ・公募委員8名が受付や案内などの会場運営及び司会進行等を担当した。</p>
特記事項	

裏面に当日の写真を掲載

参考（当日の様子）



県民会議 森本委員 主催者あいさつ



山本氏 講演



倉橋氏 講演



柳川氏 講演



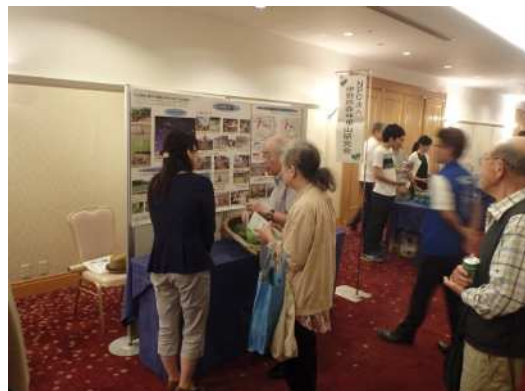
取組紹介 斎藤企画担当課長



パネルディスカッション



会場内の様子



市民事業活動紹介